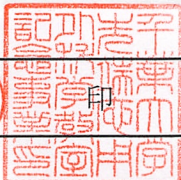



## 2019 年度 研究サマリー

研究会名称	千葉大学先端応用外科学教室記念事業
代表者所属	千葉大学大学院医学研究院先端応用外科学 教授 千葉大学第二外科・先端応用外科 同門会 副会長
代表者氏名	松原 久裕
<div style="text-align: right;">   </div> <p>研究方法・結果</p> <p>2019 年度においては、計画に基づき下記研究等を行った。</p> <p>1) 千葉大学先端応用外科学教室記念事業：</p> <p style="padding-left: 2em;">2026 年の教室開講 100 周年を迎えるため、記念事業を予定している。教室における業績を振り返り、進歩の過程を検証する事を目的とし、これを見据えて、運営会議を 5 回開催し、準備を行っている。優れた外科手術手技の伝承に寄与すべく過去の膨大な手術記録を整理し、貴重な映像のデジタル化を進めている。また教室出身者は他の医療機関にて指導的立場で研究を続けた者も多く、学内のみならず広い範囲での資料収集を鋭意行っている。</p> <p>2) 第 121 回日本外科学会学術集会の開催支援と助成：</p> <p style="padding-left: 2em;">第 121 回日本外科学会学術集会にむけての開催支援として、セッションの企画、準備の支援を行っている。併せてプログラム委員会 2 回の開催費用を助成した。</p> <p>3) 食道癌、胃癌、大腸癌および腎臓移植における治療成績向上のための基礎及び臨床研究、手術法の開発：</p> <p style="padding-left: 2em;">消化器癌の発癌、転移、浸潤などのメカニズムを解明し、さらに治療に応用すべく基礎的研究を継続している。また、それぞれの疾患分野にて診断治療の最先端となる臨床研究も進めており、学会発表、論文発表を行っている。ロボット手術などの新規手術にも着手し、症例数を伸ばしている。</p> <p>4) 腎臓移植に係わる教育啓発活動：</p> <p style="padding-left: 2em;">10 月に市民講座の共催による教育啓蒙活動を計画していたが、台風の影響で中止となった。その後も新型コロナウイルス感染症の影響で教育啓蒙活動が十分にできない状況が続いている。</p> <p>研究成果（論文、学会発表、雑誌掲載等）</p> <p style="padding-left: 2em;">なし</p>	